

公益社団法人那覇市シルバー人材センター

平成 27 年度事業報告

平成 27 年度は、那覇市シルバーワークプラザ条例の廃止に伴い、9 月に当センターの事務所を那覇市末吉町から那覇市銘苅のなは市民協働プラザ内に移転をいたしました。

移転に伴う取り組み等のため、平成 27 年度事業計画に掲げた実施計画の取り組みが十分に達成できていない結果となりました。

次に、平成 25 年度、平成 26 年度の収支決算において、赤字決算となっており、平成 27 年度も何らかの対策を講じなければ、赤字になることが予想されたことから、財政健全化対策特別委員会を立ち上げ、対応策について協議し、その対策の取り組みを実施しました。

その結果、平成 27 年度決算では若干の黒字に転じることができました。

平成 27 年度の受注においては、これまで随意契約によって受注していました那覇市営住宅草刈清掃及び排水溝清掃業務が入札方式へ変更となり、入札の結果落札することができなかったこと。さらには選挙関係の公報紙配布業務委託がなかったこと等から事業実績では前年度と比較して 6,666 千円の減額となりました。

なお、会員数については、平成 24 年度の公益社団法人への移行後、初めて 1,000 名を超え、平成 28 年 3 月末現在では、1,009 人の実績となっています。

なお、平成 27 年度の実績を申し上げますと、

	平成 27 年度実績	平成 26 年度実績	差異
1 受注契約額	405,729 千円	412,395 千円	△6,666 千円
2 受注件数	2,542 件	2,543 件	△1 件
3 就業延人員	86,928 人日	88,222 人日	1,294 人日
4 就業実人員	680 人	633 人	47 人
5 就業率	67.5%	65.0%	2.5%
6 会員数	1,009 人 (正 1,007 人・特 2 人)	976 人 (正 974 人・特 2 人)	33 人 (正 33 人・特 0 人)

となっております。

次年度はシルバー人材センターの役職員及び会員が共通の理念の下、一丸となって安定的な事業運営を図るべく、第二次中期事業計画の目標達成に向けて、取り組んでいきます。

1、普及啓発について

地域・関係団体が主催する交流活動の場へ積極的に参加し、シルバー事業のPR活動を行うことができた。

<活動内容>

- ① 普及活動月間に係る「シルバーの日」の歩道清掃ボランティア
- ② 会報誌「あかぎ」の発行（2回）
- ③ ピクニックやグラウンドゴルフ大会を通じた会員及び市民との交流

2、安全・適正就業の推進について

平成27年度における事故件数は12件で、前年度より2件増加し、安全対策への周知徹底が不十分な結果となりました。今後も「安全はすべてに優先する」を再認識し、事故ゼロを目指し安全対策の強化を図っていききたいと思えます。

<活動内容>

- ① 安全・適正就業委員会委員及び安全・適正就業推進員による安全パトロール（随時）
- ② 安全・適正就業委員会（1回）
- ③ 安全・適正就業推進大会（1回）
- ④ 安全対策会議【安全朝礼】（12回）
- ⑤ ローテーション就業、ワークシェアリング推進
- ⑥ 安全掲示板の活用

3、調査研究について

- ① 県内外のシルバー人材センターに対して、シルバー事業の運営等に関する調査を行いました。次年度は調査結果を踏まえ、より良い運営を目指していけるよう取り組んでいきます。

4、就業分野の開拓・拡大について

従前行っている市公報紙及びセンター広報紙（あかぎ）に加え、新聞社への広告掲載を行い就業の拡大を行いました。

<活動内容>

- ① 就業開拓推進員による一般家庭、企業等の訪問（838回）
- ② 会員一件受注運動の推進（随時）
- ③ 役員による企業（事業所）への開拓訪問（2回）
- ④ 緑化センター指定管理への応募
- ⑤ 就業開拓対策特別委員会（1回）
- ⑥ 新聞広告（なは市民の友：1回）、沖縄タイムス（2回）、琉球新報（1回）

5、いきいき地域サポート事業について

平成27年度は前年度より8件増加し、257件の実績となりました。

次年度も那覇市と連携した在宅の高齢者一人暮らし世帯への生活支援事業に取り組んでいきます。

6、相談、情報の提供について

毎月、入会を希望する高齢者に対しての入会説明会の実施や就業相談日を受け、就業等に係る相談・情報の提供等を行いました。

<実績内容>

- ① 入会説明会（実施回数：12回 受講者数：252名）
- ② 就業相談（実施回数：11回 相談者数：30名）

7、社会活動の推進について

ボランティア活動への参加人数は686名で、目標人数900名に対して214名下回っていますので、今後も広く会員への参加呼びかけを行いたいと思います。

<活動内容>

- ① 10月の「シルバーの日」の歩道清掃活動（1回：119名）
- ② 協働のまちづくり等行政機関と連携した活動（10回：364名）
（内訳）パトロール：9名、ひやみかちなはウォーク給水：8名、
公園清掃：296名、大綱挽き綱管理：51名
- ③ 事務所周辺清掃（6回：203名）

8、独自事業の取組みについて

平成27年度は事務所移転等のため、パソコン教室は9月までの開催となりました。次年度は定期的に行い、会員の知識と経験を生かし、会員の働く機会を広げ、会員が独自の創意と工夫により企画運営する独自事業の取組を推進していきたいと思っています。

<活動内容>

- パソコン教室（開催数：48回 受講者数：62名）

9、有料職業紹介事業・派遣事業の実施について

有料職業紹介事業については、実績を上げることができませんでしたが、派遣事業は、受注件数11件、就業延人員2,233人、受託収益466,037円の実績となり、前年度を上回りました。

10、講習会の実施について

独自に講習会を開催することができませんでしたが、材木業労働災害防止協会沖縄県支部が開催する「チェーンソー講習会」へ5名を派遣しました。

次年度は、就業に必要な知識・技能を付与するための講習会や災害防止に関する講習会等を開催したいと思います。

11、組織体制の強化と会員による自主的運営の推進について

平成27年度は、積極的な事業活動の取り組みとして、15回の理事会開催のほか次の専門委員会等及び事務局会議を開催いたしました。

（内訳）

- 総務委員会（4回）、業務委員会（4回）、福利厚生運営委員会（4回）
- 財政健全化対策特別委員会（3回）、就業開拓対策特別委員会（1回）
- 安全・適正就業委員会（1回）、シルバーだより「あかぎ」編集委員会（7回）
- 事務局会議（12回）